

第16課

単語

- クリスマス
- 吉田
- プレゼント
- 同士
- ①自分と同じ意見(目的、理想)を持つ人

単語

- 同士を集める。
- 二三人の同士が連れ合って山を登る。
- ②2人の人がともにそのような性質を持つことを表す。
- 男同士の争い
- いとこ同士

単語

- 或いは 又は
- 交換
- 意見を交換する。
- 部品を交換する。
- あげる 差し上げる

単語

- おもちゃ玩具
- レコード
- もらう いただく
- 普通
- 式 卒業式 入学式
- 開業式
- 親戚
- マフラー スカーフ

単語

- 可愛い 可愛らしい
- ①愛して大事に思っている。
- 誰でも自分の子供は可愛いです。
- 小さいときは可愛かったのに、大きくなったら、憎(に)らしくなりました。
- ②小さくてかわいらしいようす
- 赤ちゃんの靴は可愛いですね。

単語

- 人形
- 古く
- 贈り物
- お互いに
- 困ったときには、お互いに助け合うのが友達と言うものです。
- 宣伝

単語

- マスコミ
- 影響
- 年々
- 売り上げ
- 伸ばす
- 手を伸ばして本をとります。

単語

- 手足を伸ばして休みます。
- 授業の時間を5分延ばします。
- 出発を二日間延ばします。
- 才能伸ばすことは大切だ。
- 売り上げを伸ばす。
- 特別

単語

- 売り場
- セール
- 力を入れる
- 向き
- 子供向きの料理も一般向きの料理も老人向きの料理もあります。
- これは女性向きの仕事です。

単語

- この辺に外人向きのうちはありませんか。
- くださる くれる
- 国語
- 編む
- この前
- アルバム

単語

- ただ
- あの人はただお金をもうけることだけ考えています。
- 30人の中でみんなできたのはただ1人でした。
- 一度

単語

- なかなか
- この本はなかなかおもしろいです。
- 去年の冬はなかなか寒かったです。
- この問題はなかなか解けません。
- 忙しくてなかなか読めません。

単語

- 集める
- 切手を集めるのはわたしの趣味です。
- お金を集めて、可哀そうな子供に送りました。
- あさって
- 晩
- 文化館

単語

- クリスマス・イブ
- 都合
- 今日は都合が悪いから、明日来てください。
- 都合よくバスがすぐ来た。

単語

- サンタ・クロース
- 楽しみ
- 待ち合わせる
- 8時に東京駅で待ち合わせましょう。

単語

ファンクション用語

- 行って来ます
- 行ってらっしゃい(行っていらっしゃい)
- だだいま
- お帰りなさい

数える言葉

	度	回
1	いちど	いっかい
2	にど	にかい
3	さんど	さんかい
4	よんど よど	よんかい
5	ごど	ごかい
6	ろくど	ろっかい
7	しちど ななど	ななかい しちかい
8	はちど	はちかい はっかい
9	きゅうど	きゅうかい
10	じゅうど	じゅうかい じっかい

文法の解説

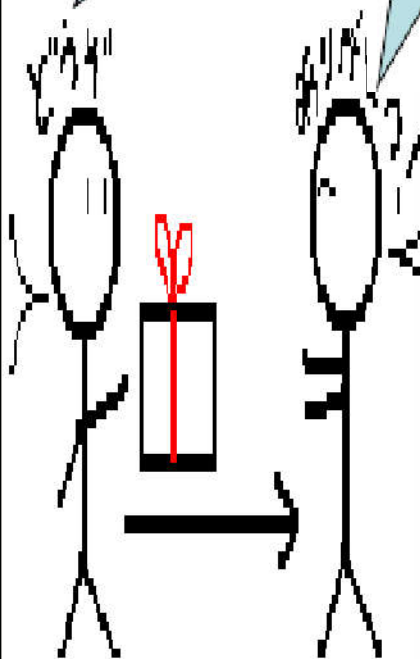
- 1、授受関係
- 授受動詞: くれる くださる
- やる あげる さしあげる
- もらう いただく

文法の解

A

B

わたしは
Bさんに
プレゼン
トを
あげます



(わたしは)
Aさんに
プレゼン
トを
もらい
ます

Aさん
は
(わたし
に)
プレゼン
トを
くれます

文法の解説

- ① 「A」は「B」にものを与える場合
- AはBに～をあげる
- 「B」は目上の人だったら
- AはBに～をさしあげる
- 「B」は目下の人、動物だったら
- AはBに～をやる
- 「A」は第一、二、三人称でもいい、与える動作の主体である。

文法の解説

- 例：李さんは王さんに日本語の辞書をあげました。
- わたしは王さんにアルバムをあげました。
- サントスは子供にプレゼントをあげました。
- 今日は父の誕生日です。わたしは父にプレゼントをあげました。

文法の解説

- 私は李さんにカメラをあげます。
- 弟はレコードが好きだから、レコードを上げようと思います。
- 今日は～さんの誕生日です。わたしは～さんにプレゼントをあげます。
- 今日わたしは花を買いました。彼女(妻)にあげました。

文法の解説

- 母はマフラーが欲しいといていたので、マフラーをあげました。
- わたしは部長にお土産を差し上げました。
- 卒業式に先生に何を差し上げましょうか。
- わたしは弟にラジカセをやりました。
- 犬に餌をやった。

文法の解説

- ・ 練習:
- N1: 木村 佐藤 加藤 お姉さん
お母さん お姉さん 恋人 部長 社長
- 友達 鳥 弟 猫 犬 花
- N2: 辞書 手紙 携帯電話
- 自動車 日本語 本 人形
- お金 プレゼント フード 餌 骨
- 例: 木村さんは佐藤さんにプレゼントをあげました。

文法の解説

- ②他人が話し手（話し手側）に何かを与える場合
 - Aは（わたしに）～をくれる
 - 「A」は目上の人だったら、
 - Aは（わたしに）～をくださる

文法の解説

- ・ 導入 誕生日を話題に
「誕生日に私はプレゼントをたくさんもらいました。」
- ・ 「父はお金をくれました。母は本をくれました。兄はCDをくれました。」

文法の解説

- ・ 説明 「くれる」、「くださる」は、必ず「わたしに」
(詳しくは、「わたしの身内、同じグループの人」でもいい)
- ・ 例：陳さんはわたしにお金をくれます。
- ・ 父はカメラをくれました。
- ・ 李さんは(わたしに)日本語の本をくれました。

文法の解説

- 田中さんはプレゼントをくれました。
- 部長はパソコンをくださいました。
- 社長は1週間の休みをくださいました。
- 李さんは弟に時計をくれました。

文法の解説

- ・ 先生は楊さんに日本語の本をくださいました。
- ・ この時計は彼女がくれました。
- ・ このネクタイは母がくれました。
- ・ このハンカチは友達がくれました。

文法の解説

- ・ 練習 例:「お姉さん」→S「姉はわたしに時計をくれました。」
お父さん お母さん お兄さん
- ・ お姉さん 奥さん ご主人
- ・ 彼 彼女 ~さん(クラスメート)
- ・ 部長 先生 社長
- ・ * お互い身の回りにあるものについて

文法の解説

③ AはBから(に)～をもらう

「B」は目上の人だったら

AはBから(に)～をいただく

例：木村さんに(から)お金をもらいました。

わたしは会社から自動車をもらいました。

わたしはセンターからコンピューターをもらいました。

文法の解説

- いまお父さんから電話をもらいました。
- アルバイト募集センターから申込書をもらいました。

文法の解説

- 昨日山田先生から手紙をいただきました。
- 子供はサンタクロース*にプレゼントを()
- 子供はサンタクロース*にプレゼントをいただきました。

文法の解説

- 練習:N1:木村 佐藤 加藤
- お母さん お祖父さん お姉さん
- 会社 センター 恋人 友達
- 部長 先生 社長
- N2:辞書 手紙 電話
- 自動車 日本語 本 お金
- プレゼント 英語

例:恋人に手紙をもらいました。

文法の解説

- 2、格助詞「と」の使い方——比較の対象
- 例：日本と同じです。
- ちょっと日本と違います。
- わたしの故郷と比べると、南通のほうが寒いです。
- わたしと同じ考えの方はありませんか。

文法の解説

- 昔と違って、いまでは女の人も大勢外国へ留学します。
- これは前のものと違います。

文法の解説

- 3、「でしょう」の使い方
- 接続方：①体言
- 体言＋でしょう → 体言でしょう
- 例：それは日本語の本でしょう。
- 体言ではありません＋でしょう → 体言ではないでしょう
- 例：これはあなたの本ではないでしょう。

文法の解説

- 体言でした＋でしょうー＞体言だったでしょう
- 例：昨日雨だったでしょう。
- 体言ではありませんでした＋でしょうー＞体言ではなかったでしょう
- 例：昨日雨ではなかったでしょう。

文法の解説

- ②形容詞
- 形容詞＋でしょうー＞形容詞でしょう
- 例：寒いでしょう
- ～くありません＋でしょうー＞～くないでしょう
- 例：寒くないでしょう

文法の解説

- ~かったです + でしょう → ~かったです
でしょう
- 例: 昨日 寒かったですでしょう。
- ~くありません + でしょう → ~くな
かったですでしょう
- 例: 昨日 寒くなかったですでしょう

文法の解説

- ③形容動詞
- 形容動詞＋でしょうー＞形容動詞でしょう
- 例：きれいでしょう
- 形容動詞ではありません＋でしょうー＞形容動詞ではないでしょう
- 例：きれいではないでしょう

文法の解説

- 形容動詞でした十でしょうー＞形容動詞だったでしょう
- 例：昔は 南通は静かだったでしょう。
- 形容動詞ではありませんでした十でしょうー＞形容動詞ではなかったでしょう
- 例：昔は 南通は賑やかではなかったでしょう。

文法の解説

- ④動詞
- ～ます＋でしょう→動詞終止形でしよう
- 例：明日雨が降るでしょう。
- ～ません＋でしょう→動詞未然形でしよう
- 例：明日雨が降らないでしょう。

文法の解説

- ~ました + でしょう → ~た形でしょう
- 例：昨日休んだでしょう。
- ~ませんでした + でしょう → 動詞未然形なかったでしょう
- 例：昨日休まなかったでしょう。

文法の解説

- 意味：①推測または柔らかな断定
- 例：日本ではクリスマスにお互いにプレゼントをするでしょう。
- 山田さんはどこにいますか
- ……教室にいるでしょう。
- あしたはたぶん雨が降るでしょう。
- 日本語の専攻ですから、卒業してきっと通訳か翻訳者になりたいのでしょう。

文法の解説

- ②確認を表す
- 例：あなたの専攻は日本語でしょう。
- 「わたしは ~さんは上海人だ
と思います。」→「~さんは上海
人でしょう？」・・・「はい、そうです。
- ~さんはたばこを吸うでしょう？
- ~さんはごはんを食べたでしょう？

文法の解説

- ・ ~さんもお金がほしいでしょう？
- ・ ~さんはカラオケが上手でしょう？
- ・ ~さんは学生でしょう？

文法の解説

- ・ 練習 例：李さんは上海人です・・・李さんは上海人でしょう。
- ・ 私の名前を知っています・・・
- ・ 貴方もお酒を飲みます・・・
- ・ 疲れました・・・
- ・ 第14課はもう勉強しました・・・

文法の解説

- ・今日は(暑い 寒い 涼しい 暖かい)です...
- ・日本は物価が高いです...
- ・アルバイトは大変です...
- ・今日は～曜日です...
- ・土曜日は休みです...

文法の解説

- ・ ③「ですか」より柔らかな言い方
- ・ 例：クリスマスプレゼントはどんなものが多いでしょうか。
- ・ 李さんはラジオを持っているのでしょうか。
- ・ 昔、南通は賑やかだったでしょうか。

文法の解説

- ・ 4、格助詞「で」
- 復習：場所、方法、範囲、状態
- ・ この「で」は格助詞で、原因を表す。
- 例：きのう、病気で学校を休みました。
- 病気で学校を休みたいです。(X)

文法の解説

- かれは学校の規則で退学させられました。
- 父は戦争で死にました。
- 旅行ですっかり疲れしました。
- 彼は今度の事件で一度に有名になりました。

文法の解説

- デパートの宣伝やマスコミの影響で、クリスマスプレゼントは年々盛んになっています。
- 出張でペキンへ行きました。
- 最近試験でいそがしかったんです。

文法の解説

- 練習：例：事故、人、大勢、死にました・・・事故で人が大勢死にました。
- ①台風、新幹線、止まりました・・・
- ②地震、古いビル、倒れました・・・
- ③旅行、怪我、行けませんでした・・・

文法の解説

- ⑤雪、電車、止まりました・・・
- ⑥台風、木、倒れました・・・
- ⑦交通事故、怪我、しました・・・

文法の解説

- 5、…へ(…を)…に行きます(来ます)
- 「へ」は格助詞で、移動動作の方向、目的地を現す。
- 「に」は格助詞で、動作の目的を表す。動詞の連用形、動作名詞に続く。
- 後に「いく」「くる」「帰る」「戻る」などのような、場所の移動を表す動詞が来る。

文法の解説

- 例：本屋へ日本語の本を買いに行きます。
- レストランへフランス料理を食べに行きます。
- 図書館へ本を読みに行きます。
- デパートへシャツを買いに出かけます。

文法の解説

- 友達が遊びに来ました。
- 横浜へ映画を見に行きます。
- 銀行へお金を換えに行きます。
- センターへ日本語を習いに来ました。
- 駅まで迎(むか)えに出ます。

文法の解説

- 日本へコンピューターの実習に来ました。
- センターへ日本語の勉強に来ました。
- 田中さんは昨日旅行に出かけました。
- 昼は食事に帰ります。
- デパートへ買い物に行きます。

文法の解説

6、並列助詞「か」

「か」は並列助詞で、体言、用言の終止形の後に付き、選択を表す。

例：授業が終わってから、わたしはたいてい教室か閲覧室で勉強します。

私か弟がもらいに来ます。

あなたが来るかわたしが行くかです。

文法の解説

・ 普段は忙しいから、土曜日の午後か日曜日来てください。

・ リンゴか蜜柑か梨か、どれでも好きなのを一つ取って下さい。

・ 答えは「イエス」か「ノー」か、二つに一つです。

文法の解説

- ・ 7、…ことがある
- ・ ①動詞連体形＋ことがある
- ・ 例：天気のいい日に子供と散歩することがあります。
- ・ 最近、外で食事することがありますか。
- ・ … はい、ときどきあります。

文法の解説

・ 2ヶ月以上も雨が降らないことがあります。

・ 子供たちは仲がいいのですが、たまに喧嘩をすることがあります。

・ これだけ練習しても失敗することがある。

文法の解説

②動詞た形＋たことがある

例：京都へ行ったことがありますか。

ああ、その本なら、子供のころ読んだことがある。

そんな話は聞いたこともないよ。

高橋さんにはまだお会いしたことがありませんが、お噂はよく聞いています。

文法の解説

・ わたしは黄山に登ったことがあります。

・ 海で泳いだことがあります。

・ 聞いたことがありますか、見たことがありますか。

文法の解説

8、数量詞＋も

「も」は提示助詞で、極を表す。

例：30分も待ちましたが、来ませんでした。

とても人気があると聞きましたが、わたしは一度も行ったことがありません。

文法の解説

- ・ ペキンは何回も行ったことがあります。
- ・ あの人はお酒を少しも飲みません。
- ・ 教室には学生が一人もいません。

文法の解説

- ・ 9、…ましょう(か)
- ・ 話し手は聞き手に自分と一緒に何かをすることを勧誘する場合に使う。または話し手が主動的にあることをするとか、聞き手に提議を与える場合に使う。
- ・ 例：ロビーで 休みましょう。
- ・ 一緒に公園へ行きましょう。
- ・ 一緒に帰りましょう。

文法の解説

- 明日、学校で会いましょう。
- あさっての夕方6時に大学の正門で待ち合わせましょう。
- 3時に横浜駅で会いましょう

文法の解説

- ・ 部屋の掃除は私がやりましょう。
- わたしが切符を買いに行きましょ
う。
- タクシーを呼びましょうか。
- 映画を見ましょうか。

文法の解説

- ・ 10、・・・ませんか
- ・ 「...ませんか。」は否定の疑問文ではなく、勧誘表現です。
- ・ 「...ませんか。」「ええ、～ましょう」
- ・ 「...ませんか。」「いいえ、...ます」
「すみません、...ます」

文法の解説

・例:

- ・一緒に 公園へ行きませんか。
- ・ ええ、行きましょう。
- ・ビールを飲みませんか。
- ・ ええ、飲みましょう。
- ・ご飯を食べませんか。
- ・ ええ、食べましょう。

文法の解説

- 日曜日 デパートへ行きませんか。
- いいえ、勉強します。(△)
- すみません、勉強します。
- 一緒にピンポンをしませんか。
- すみません。ニュースを聞きます。

文法の解説

- ・「～ませんか」と「～ましょう」の区別
- ・「～ませんか」は「はい」の返答を強く希望しながらも相手の意思を尊重し、丁寧に誘う場合に使われる。
- ・「～ましょう」は勧誘というより、①決まっている予定の行動を促す場合「さあ、行きましょう」や②こちらの提案・申し出として言う場合（3時に横浜駅で会いましょう）などの場合に使われる。